

石川県立こころの病院で入院治療を受けられた患者様へ

「入院及び通院中の統合失調症患者様における向精神薬の処方実態調査2021」

へのご協力をお願い

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。本研究は、石川県立こころの病院の倫理委員会の審議に基づき、院長の許可を得て実施するものです。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、各研究の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	入院及び通院中の統合失調症患者様における向精神薬の処方実態調査2021 ※精神科臨床薬学研究会(PCP研究会)との共同研究		
2. 対象患者	2021年10月31日に当院で入院治療を受けた統合失調症患者様		
3. 研究期間	2021年12月 ~ 2026年12月		
4. 研究責任者	氏名	竹中 克之	所属 薬剤科
5. 研究の意義	統合失調症の薬物治療では多剤併用療法が行われる傾向があり、有効な薬剤の特定が困難になることや副作用の発現リスクが高まること、服薬アドヒアランスが低下する等の問題が指摘されております。		
6. 研究の目的	得られた調査データから向精神薬の投与剤数、投与量、併用薬の実態を解析し、より安全且つ有効な薬物治療を受けていただくための基本データとします。		
7. 研究の方法 (使用する資料等)	2021年10月31日に当院で入院治療を受けた統合失調症患者様を対象に、電子カルテを用いて処方内容を後方視的に調査します。 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、またデータを使用させていただいた患者様への謝礼等もありません。		
9. 個人情報の保護	収集したデータは、誰のデータか分からなくした(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針(「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」)に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。		
10. 研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、患者様ご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者様の情報を利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に既に研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく担当者にご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。 また、患者様のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は以下の連絡先までお申し出ください。		
11. 利益相反に関する状況	この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものでなく、利益相反状態にはありません。		
12. 問い合わせ先	石川県立こころの病院 薬剤科 竹中 克之		
	電話	076-281-1125	FAX 076-282-5752